

施策評価シート（評価対象年度：令和6年度）

基本政策	5	自治・協働
主要施策名	25	広報・広聴
5年後の まちの姿	○日常的に市民の間で様々なまちの情報が共有され、相互の情報交流が行われています。	
施策展開の 基本的な考え方	行政は、市民が行政を身近に感じられるよう、市政情報を分かりやすく伝えとともに、市民が市政情報を入手しやすく、市政に対して意見や要望を伝えやすい環境を整備します。 市民等は、市政に対して関心を持ち、積極的に市政情報を入手し、自らの声を行政に伝えるよう努めます。	
実現に向けた 取組	①接点の拡大と分かりやすい情報の提供 ②コミュニケーション型（対話型）行政の推進 ③市外に向けた市勢情報の発信	
施策担当課	総合政策課	
施策関係課・係	-	

I 施策の実施状況

1 施策全体の事業費

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	11,508	11,888	13,881		
事務事業数	3	3	3		
うち、事務事業評価対象	2	2	2		

2 成果指標の達成状況

指標	単位	基準値	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度 最終目標
胎内市公式ウェブサイトのアクセス数〔年間〕	千 セッション	607	625	527	535			607
市政に対する意見・要望（市長への手紙、市報アンケート、ホームページの各課問い合わせ）の受付数〔年間〕	件	548	548	650	732			600
主要な計画の策定や見直しに当たりパブリックコメントを実施した割合	%	100	100	100	100			100
成果指標による 現状分析	胎内市公式ウェブサイトのアクセス数〔年間〕については、ホームページ閲覧数・アクセス数で令和6年度は昨年同様の値となっており、概ね達成している。 市政に対する意見・要望（市長への手紙、市報アンケート、ホームページの各課問合せ）の受付数〔年間〕については、件数が増えていることから、市民とのコミュニケーションツールとして役立っているものと思われる。今後も意見・要望の受付についての周知を続けていく。 主要な計画の策定や見直しに当たりパブリックコメントを実施した割合については、「胎内市立中学校の統合に関する方針」など3件の計画策定でパブリックコメントを実施した。							

3 施策の進捗状況

達成度	○ 概ね順調
評価の理由	◇公式 LINE の運用を開始し、SNS で発信する手段は増えた。ホームページからの問い合わせ、市報アンケートの件数が増えており、市民からの意見・要望も受けていることから、概ね順調と評価する。

4 取組の状況と今後の方向性

① 接点の拡大と分かりやすい情報の提供

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・市政情報の提供媒体として活用が求められている市報たいたいの更なる充実を図ります。 ・情報を必要とする人が、欲しい時に必要な情報を得られるよう、ホームページの更なる充実等を図り、SNS での情報発信も積極的にを行います。
これまでの主な取組と実績
<p>◇市報たいたいのリニューアルを令和4年度から検討した。表紙の写真のレイアウトや、風車をモチーフにしたロゴを作成し、紙面を4段から3段にするなどの読みやすさ重視のレイアウトに変更し、令和5年4月1日号よりリニューアルした。</p> <p>発行回数について、令和7年3月に各部署に対しアンケートを行い、検討の結果、現状維持となった。</p> <p>◇ホームページ巡回確認を継続している。</p> <p>令和5年9月より公式 LINE の運用を開始した。イベント情報等を発信しているほか、ホームページ等へ遷移が可能となっている。</p>
主な課題と今後の対応
<p>◇特集記事の掲載を継続する。特集内容の選定方法等について検討する。</p> <p>現状の発行回数については、年代により減らしても良い、デジタル化の進展に伴い、紙媒体である必要はないとの意見もあり、適切な発行回数については、継続した課題とする。</p> <p>◇ホームページの作成、更新は各課が行っているため、掲載内容等はチェックできていない。内容等に不備がないか各課へ周知していく。</p> <p>公式 LINE の登録者数が少ないため、登録者数増加の取組を検討する。</p>

② コミュニケーション型（対話型）行政の推進

施策の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題解決に向けて、市民の多様な意見を施策の検討や改善に反映するため、パブリックコメントの実施、公募委員の参画やワークショップの開催等を更に進めるとともに、座談会や要望相談等行政に建設的な意見や要望を提出する機会を増やします。 ・市民の意見や要望を適切に市政に反映するよう努めるとともに、寄せられた意見や要望の対応状況を公開する新たな仕組み等の導入を検討します。 ・市政への理解の促進と胎内市のファンの拡大を目指して、アカウントの整理や活用の拡大をはじめとする SNS の運用の改善を行い、市民と行政の情報交流を促進します。
これまでの主な取組と実績
<p>◇パブリックコメントについては、令和4年度に1件、令和5年度に5件、令和6年度に3件実施した。</p> <p>まちづくり協働座談会を、令和4年度に4回、令和5年度に5回、令和6年度2回実施したほか、市民や市民団体・企業との懇談会・会合についても市長が出席し意見交換等を行った。（令和4年度27件、令和5年度37件、令和6年度33回）</p> <p>◇市報モニターからのアンケート結果を職員に共有した。市長への手紙や市報アンケートで寄せられた意見・要望は、担当課に展開し共有を行った。</p> <p>◇SNS での発信は、Facebook（13）、Instagram（12）、X（3）、YouTube（3）で行っている。令和5年度から公式 LINE（1）を開始した。（）内はアカウント数</p>
主な課題と今後の対応
<p>◇公募委員、パブリックコメント、ワークショップ等の市民参画の機会が、更に充実していけるよう、関係課に対し各制度の周知を図るとともに、適切な運用を促す。</p>

まちづくり協働座談会の開催を継続し、まちづくりに関し行政と市民が双方向で意見交換できる機会を設けていく。

◇アンケート結果や寄せられた意見・要望について検討し対応していく。

◇更新回数が少ないアカウントに対し、積極的な情報発信を促す。また、ホームページの更新に合わせ、SNSでも発信するような仕組みなど伝わりやすい情報発信ができる仕組みづくりの検討を行います。

③ 市外に向けた市勢情報の発信

施策の内容
・観光・交流、移住定住、企業誘致等の促進を図るために、胎内市の情報を積極的に発信していくとともに、新たな方策を検討します。
これまでの主な取組と実績
◇SNSでの発信は、Facebook（13）、Instagram（12）、X（3）、YouTube（3）で行っている。令和5年度から公式LINE（1）を開始した。（）内はアカウント数[再掲]
胎内郷人会について、年間4回の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、2回（オール胎内郷人会、中条郷会）の開催となった。
主な課題と今後の対応
◇更新回数が少ないアカウントに対し、積極的な情報発信を促す。また、ホームページの更新に合わせ、SNSでも発信するような仕組みなど伝わりやすい情報発信ができる仕組みづくりの検討を行います。[再掲]
会員数の減少が課題となっていることから、会の存続と活性化のため、まずは現会員へ参加を促した上で、新規会員獲得に協力を依頼するとともに、会員の募集を周知していく。

5 施策の今後の方針

施策方針	◎拡充
施策方針に関する説明	<p>◇市報について 令和5年度にリニューアルを行った。市民に分かりやすく、見やすい紙面となるよう継続して改善していく。</p> <p>ホームページについて 「親しみやすさ」「探しやすさ」を重視し、積極的な情報発信に取り組むよう各課に促す。</p> <p>市外への情報発信について 情報発信については、SNSが有効な手段と考える。ホームページの更新に合わせ、SNSでも発信するような仕組みを作る。</p>

II 施策を構成する事業等

事業 コード	事務事業名	R6 事業費	R7 当初予算額	達成度	今後の 方向性	担当課
520110	広報広聴事業	9,908	11,889	△	③	総合政策課
520310	胎内郷人会事業	1,491	2,236	△	③	商工観光課

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	520110		担当課	総合政策課	担当係	広報情報推進係	担当者			
事務事業名	広報広聴事業		事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計			
基本政策	5	自治・協働	事業コード	大	52	広報・広聴	予算科目	款	02	総務費
主要施策	25	広報・広聴		中	01	接点の拡大と分かりやすい情報の提供		項	01	総務管理費
				小	10	広報広聴事業		目	03	文書広報費
事務区分	法定受託事務 法令による義務付け		自治事務 任意		○	根拠法令				
関連例規						関連計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	市民と行政の円滑な情報交換を進めるため、市民が必要とする行政情報を市報やホームページ、SNS等を通じて幅広く提供するとともに、市民の意見を聴く機会の確保に努める。
主な実施内容	・市報発行 ・ホームページ管理
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	○	○	△		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）					

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	9,299	9,264	9,908	11,889	
単位コスト	算出方法				
	実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	①市報の発行回数 ②SNSの投稿回数	①市報の発行回数 ②SNSの投稿回数	①市報の発行回数② SNSの投稿回数	①市報の発行回数② SNSの投稿回数	①市報の発行回数② SNSの投稿回数
	目標	①21回 ②100回	①21回 ②100回	①21回② 100回	①21回② 100回	①21回② 100回
	実績	①21回 ②144回	①21回 ②160回	①21回② 182回		
成果指標	名称	①市報モニターの評価 ②市報アンケート投書数 ③ホームページ閲覧数 ④ホームページアクセス数	①市報モニターの評価 ②市報アンケート投書数 ③ホームページ閲覧数 ④ホームページアクセス数	①市報モニターの評価②市報アンケート投書数③ ホームページ閲覧数④ホーム ページアクセス数	①市報モニターの評価②市報アンケート投書数③ ホームページ閲覧数④ホーム ページアクセス数	①市報モニターの評価②市報アンケート投書数③ ホームページ閲覧数④ホーム ページアクセス数
	目標	①3.5 ② 275枚 ③1,350千 ビュー ④450千セ ッション	①3.5 ② 275枚 ③1,350千 ビュー ④450千セ ッション	①3.6②275 枚③1,600 千ビュー④ 530千セッ ション	①3.6②275 枚③1,600 千ビュー④ 530千セッ ション	①3.6②275 枚③1,600 千ビュー④ 530千セッ ション
	実績	①3.9 ②171枚 ③1,710千 ビュー ④625千セ ッション	①4.2 ②210件 ③1,303千 ビュー ④527千 セッション	①4.2②271 枚③1,205 千ビュー④ 293千セッ ション		
	目標比	①111% ②62% ③127% ④139%	①120% ②76% ③96% ④117%	①116.7% ②98.5%③ 75.3%④ 55.3%		

6 事業の課題

事業の課題					

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	②	②	③		
課題解決に向けた今後の取組					

8 二次評価委員会所見

成果の方向性	今後の方向性				
	拡充	×	④	②	①
	維持	×	⑤	③	×
	縮小	×	⑥	×	×
	休廃止	⑦	×	×	×
	削減	縮小	維持	拡大	
コスト投入の方向性					

事務事業評価シート（評価対象年度：令和6年度事業）

事業コード	520310		担当課	商工観光課	担当係	商工振興係	担当者		
事務事業名	胎内郷人会事業			事業年度	令和6年度		会計区分	一般会計	
基本政策	5	自治・協働		事業コード	大	52	広報・広聴	07	商工費
主要施策	25	広報・広聴	中		03	市外に向けた市勢情報の発信		01	商工費
			小		10	胎内郷人会事業		01	商工総務費
事務区分	法定受託事務		自治事務	○	根拠法令				
関連例規	法令による義務付け		任意		関連計画				

1 事業の取組状況

事業の目的・概要	胎内市を故郷とする各県人会と交流を深め、胎内市の発展を考える場を設ける。
主な実施内容	・バス借り上げ料 ・会の案内
実施方法	市が直接実施

4 達成度

達成度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	×	×	△		

◎：達成 ○：概ね達成 △：やや達成していない ×：達成していない

評価の理由、事業の課題、及び課題解決に向けた今後の取組については、達成度や今後の方向性等を踏まえ記載しています。

5 評価の理由（達成度が×又は2年連続で△以下の場合に記載）

成果指標が達成できなかった理由は、参加者及び幹事の高齢化によるものと、幹事の世代交代が進まず、新規入会者が増加しない現状にあるため。

2 事業費の状況（令和6年度以前は実績値、令和7年度は当初予算額）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費（千円）	79	438	1,491	2,236	
単位コスト	算出方法				
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度

3 指標値の状況

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
産出指標	名称	開催数	開催数	開催数	開催数	
	目標	4回	4回	4回	4回	
	実績	1回	2回	4回		
成果指標	名称	参加者数	参加者数	参加者数	参加者数	
	目標	300人	300人	300人	300人	
	実績	66人	115人	170人		
	目標比	22%	38.3%	57%		

6 事業の課題

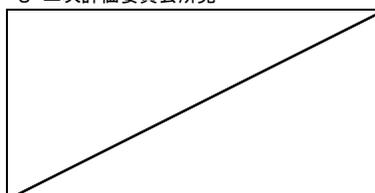
高齢化等による参加者数の減少に加え、固定化傾向にある。

7 課題解決に向けた今後の取組

今後の方向性	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	⑤	②	③		

課題解決に向けた今後の取組
各郷人会の会長や事務局からの声かけを継続して行い、新規参加者が増えるよう事務局と連携を取りながら、アプローチをしていく。

8 二次評価委員会所見



		今後の方向性				
成果の方向性	拡充	×	④	②	①	
	維持	×	⑤	③	⑥	
	縮小	×	⑥	⑦	⑧	
	休廃止	⑦	⑧	⑨	⑩	
		削減	縮小	維持	拡大	
		コスト投入の方向性				